

平成30年度 事業報告

日本経済は、「企業の設備投資や生産は緩やかに増加し、輸出の持ち直しなどもあり企業の収益は改善している」とされております。景気回復が続いている認識を維持しつつ、中国経済の減速や米国との貿易戦争や経済の先行き不透明感から投資や生産が控えられ、足元の輸出や生産が弱く、月例報告では「一部弱さが見られ、おおむね横ばい」と下方修正されています。

当シルバー人材センターの事業実績については、受託件数が前年度と同程度となったものの、公共施設における管理業務の範囲縮小や官民から需要の高い草刈、剪定業務に就業する会員数の減少などに伴い受託契約金額は前年度を下回ることになりました。屋外作業に就業可能会員が不足しているために、就業に結び付かない状況が散見されることから後継者の育成が急務となっております。しかし新規入会の会員さんは屋外より屋内作業を希望して入会されてきます。このようなミスマッチを解消し、会員のニーズに合った、魅力ある就業を提供するため、事務系職種や屋内作業、家事支援など、新会員の希望する職種の開拓推進が望まれます。

三豊市が取り組む空き家対策の一環として「空き家管理サービス」を本格的に行い、チラシを「三豊市ふるさと会」を通じて遠方に住む所有者に配布し、空き家・空き地の除草や剪定作業を行ってまいります。沢山のご依頼を受けて三豊地域の環境整備や景観維持に役立っております。会員の拡大対策としては、市内のイベントでのチラシ配布や一般の方も参加可能な技能講習会の開催、「1人1会員声掛け運動」による新規会員募集等を引き続き実施し、団塊世代の加入促進を行いました。退会者もあり全体の会員減少に歯止めをかけるには至りませんでした。

今後、「自主・自立・共働・共助」の基本理念を再確認するとともに、市民に親しまれ愛されるシルバー人材センターとして、会員の皆様のご協力をいただきながら更に安全且つ適正就業の推進やコンプライアンス（法令遵守）、適正な経営に努めてまいります。

以下、平成30年度の主な事業の概要を報告いたします。

1. 受託事業の実績

事業実績を前年度と比較すると、受注件数は、4,093件で14件の減少、就業延人員では62,518人で2,578人の減少、事業収入のうち、会員への配分金は2億2,950万5千円となり、材料費、事務費を含めた契約金額の合計額は3億0,089万2千

円となりました。対前年度999万3千円(3.2%)の減少となりました。

事業の実績

() 内は前年度の実績

区分	請負・委任	派遣	計	昨年比
会員数(人)	536	<30>	536 (557)	-21人
受注件数(件)	4070	23	4093 (4107)	-14件
契約金額(千円)	280,161 (290,527)	20,731 (20,357)	300,892 (310,885)	-999万3千円 96.8%
就業延人(人日)	57,878	4,640	62,518 (65,098)	-2,578人日
就業実人員(人)	439	24	463(473)	-10人
就業率 (%)	81.9		86.4(84.9)	+1.5%

2.会員の状況

会員拡大の取り組みにつきましましては、会員による口コミ勧誘、イベントでのチラシ・パンフレットの配布に努め、年間通じて69人の新規入会者を確保しましたが年度末にかけて90人の退会者もあり、結果として昨年度から21人の減少となりました。退会の理由としては 病气27.8%、会費未納14.5%、加齢14.2%、介護、就業機会無、希望する仕事無、シルバーを通じて就職等。

会員数

H31.3.31現在 (単位 : 人)

	前年度末	入会者数	退会者数	現会員数
男性	347	38	50	335 (62%)
女性	210	31	40	201 (38%)
計	557	69	90	536 (100%)

会員の年齢別構成

H31.3.31現在 (単位 : 人)

	総数	64歳以下	65～69歳	70～74歳	75～79歳	80歳以上	平均年齢
男性	335	16	103	118	64	34	72.5
女性	201	17	50	73	44	17	72.1
合計	536	33	153	191	108	51	72.4
比率	100.0	6.2%	28.5%	35.6%	20.1%	9.5%	

3.事業実施状況

①普及啓発活動

就業機会の提供と確保のために、ホームページでの情報の提供やイベント等でのPR活動及びリーフレット配布等を行いました。各種情報の整理及び内容の充実を図り、誰にでもご利用して頂けるように、当センターのホームページを活用し、センター事業の周知を図りました。また、働く意欲のある高齢者の入会促進のため入会説明会を毎月開催し、就業の機会を促しました。さらに「シルバーの日」の一環として河川敷の草刈り清掃奉仕作業を行い、活力あるセンターとしての宣伝効果を図りました。

・郵便局にある“持ち帰り封筒”に三豊市シルバー人材センターの広告を掲載し市内10か所の郵便局に配布しました。

②雇用による就業機会の提供の推進

有料職業紹介事業

今年度は、発注者からの依頼が5件あり、4名の求職者が雇用されました。

今年度も、一般労働者派遣事業と同様に県連合会との連携により事業への取組強化を図ります。

労働者派遣事業

今年度も前年度に引き続き順調に成果をあげることが出来ました。

受託件数	就業登録数	実人員	就業延人員	賃金他	手数料
23件	30人	24人	4,640人	20,730,666円	1,793,235円

次年度は「就業拡大」に対処していききたい：高齢者雇用の安定等に関する法律が改正され、シルバー人材センターが行う派遣事業及び職業紹介事業に係わる就業時間について、現在の月10日程度又は週20時間の就業を、県知事が業種・職種を指定することにより週40時間まで拡大することが可能となりました。

③派遣会員の資質の向上

労働者派遣法の改正により、派遣労働者に対して、段階的かつ体系的な教育訓練が

派遣元事業主に義務付けられ、特に初めての会員さんには入職時教育として、接遇や派遣就業についてハンドブックや労働関係法令等を内容とした教育を受講していただいた上で就業についていただいております。

④安全就業の徹底

丸亀市で開催された連合会主催の安全就業推進大会に会員・役員・職員が40名参加し、安全意識の啓発・高揚を図りました。

安全就業を推進するため、安全・適正就業推進委員会を4回開催いたしました。

また、事故件数の抑制、安全の徹底を図るため、「チェンソー」の取扱講習会及び委員・職員による就業場のパトロールを9回実施し、保護具の完全着用と安全点検の徹底を周知するとともに、安全だより等を通して事故防止や安全就業の啓発に努めました。

⑤シルバー空き家管理サービス

三豊市が取組む空き家対策の一環として、空き家・空き地の適正管理を図るため、遠方に住む所有者に代わり定期的に訪問し、目視で状態を点検したうえで、その結果を報告書にして所有者に送るサービスを開始しました。その結果点検サービスより空家内の庭の草刈り、周りの樹木伐採、剪定作業、空き地の草刈り等をすぐに依頼され、請負作業にて実施しました。(受託件数 209 件)

⑥技能講習会の開催

当センター主催の独自講習会と60歳以上でシルバーでの就業を希望する方に就業する機会を円滑に提供できるようにするため、就業に必要な知識及び技能を付与することを目的とした高齢者活躍人材育成事業技能講習を香川県シルバー人材センター連合会主催で実施しました。

1. 独自講習会
剪定技能講習 (参加者19名)
2. 高齢者活躍人材育成事業技能講習会
介護施設調理補助、学童保育、清掃関連、事務補助、造園 (植栽・剪定) を実施しました。(参加者 30 名)